

「researchmap」 及び 「プレプリントサーバー」 について

令和5年度 科学研究費助成事業説明会資料



科学技術振興機構



令和5年度 科学研究費助成事業説明会資料

researchmapについて



科学技術振興機構

情報基盤事業部 人材情報グループ

目 次

● researchmapとは	4
● researchmapの「マイポータル」とは	5
● researchmap活用のメリット	6
● 大学におけるresearchmapの活用	7
● 研究者自身におけるresearchmapの活用	8
● researchmapの新規登録方法	9
● 研究者自身による新規登録 1～3	10
● 研究者自身による新規登録時の留意点	14
● 機関担当者による新規登録	15
● 研究者番号の確認・追加方法	16
● 研究者番号の登録確認について	17
● 外部データベースからの業績情報の取り込み 1～2	18
● AIによる業績のサジェスト・自動更新	20
● 登録情報のバックアップ法 1～2	21
● よくある質問	23
● ログインができない（ログインID/パスワードがわからない）場合	24
● 情報登録時の注意事項	25
● researchmapへのアクセス	26

researchmapとは

▶researchmap

- 日本の研究者総覧として約35万人の研究者が登録している研究者データベース
- 研究者総覧作成に登録情報を利用可能
- 政策立案等に資する分析基盤として活用可能
- 科研費審査時に審査委員が業績情報を必要に応じて参照するデータベースの一つ

科研費の審査では、審査委員が業績情報の確認のため
researchmapを参照する場合がありますので、

**researchmapへの登録は
お忘れなきようお願いします**

researchmapの「マイポータル」とは

- researchmap上の研究者個人ページのこと
- 研究者の業績の登録・管理が可能
- 情報発信が可能、研究者間のコミュニケーションツール機能も充実

マイポータルイメージ



科学 太郎
カガク タロウ (Taro Kagaku)

力マークの追加

ホーム 研究キーワード 研究分野 経歴 学歴 委員歴 受賞 論文 MISC 書籍等出版物 講演
所属学協会 Works(作品等) 共同研究・競争的資金等の研究課題 産業財産権 学術貢献活動 社会貢献活動

メニュー マイポータル 研究ブログ 資料公開 共著者の一覧

基本情報

所属 国立研究開発法人科学技術振興機構 情報基盤事業部
学位 修士(2012年3月)
連絡先 taro.kagaku@jst.go.jp
ORCID ID https://sandbox.orcid.org/0000-0002-8920-8988
研究者番号
サンプルアカウントです。

研究キーワード

researchmapの登録項目

#	項目	#	項目
1	氏名	13	論文
2	研究者番号	14	MISC (報告書や研究ノート等)
3	所属機関名	15	講演・口頭発表等
4	学位	16	書籍等出版物
5	性別	17	担当経験のある科目
6	研究キーワード	18	Works
7	研究分野	19	共同研究・競争的資金等 の研究課題
8	経歴	20	産業財産権
9	学歴	21	社会貢献活動
10	受賞	22	学術貢献活動
11	委員歴	23	メディア報道
12	所属学協会	24	その他

正確な業績の登録、定期的な情報の更新をして、
研究者の業績を正しく管理・発信してください

researchmap活用のメリット

- researchmapを活用していただければ、研究者にも、大学等機関にも、さまざまなメリットがあります。

研究者のメリット

- 機関を異動してもresearchmapの業績データを利用し続けられる
- 研究費の申請、報告にresearchmapの業績データを利用できる
- 論文データベースなどの外部システムからresearchmapへ業績取り込みができ、業績データを簡単に更新できる



大学等機関のメリット

- 転入、新規採用した研究者の業績をすぐに把握し、研究者総覧・業績入力システムに反映することができる
- 総覧・業績入力システムの開発コスト、保守コストが削減できる
- 大学では契約していない有料の論文データベースからの業績取り込みができる

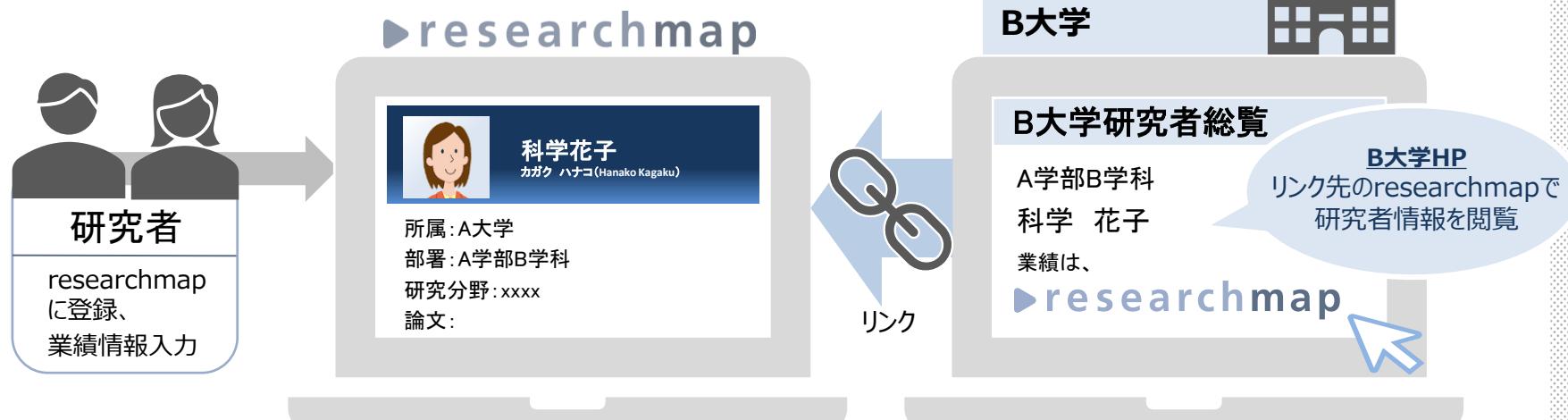


大学におけるresearchmapの活用

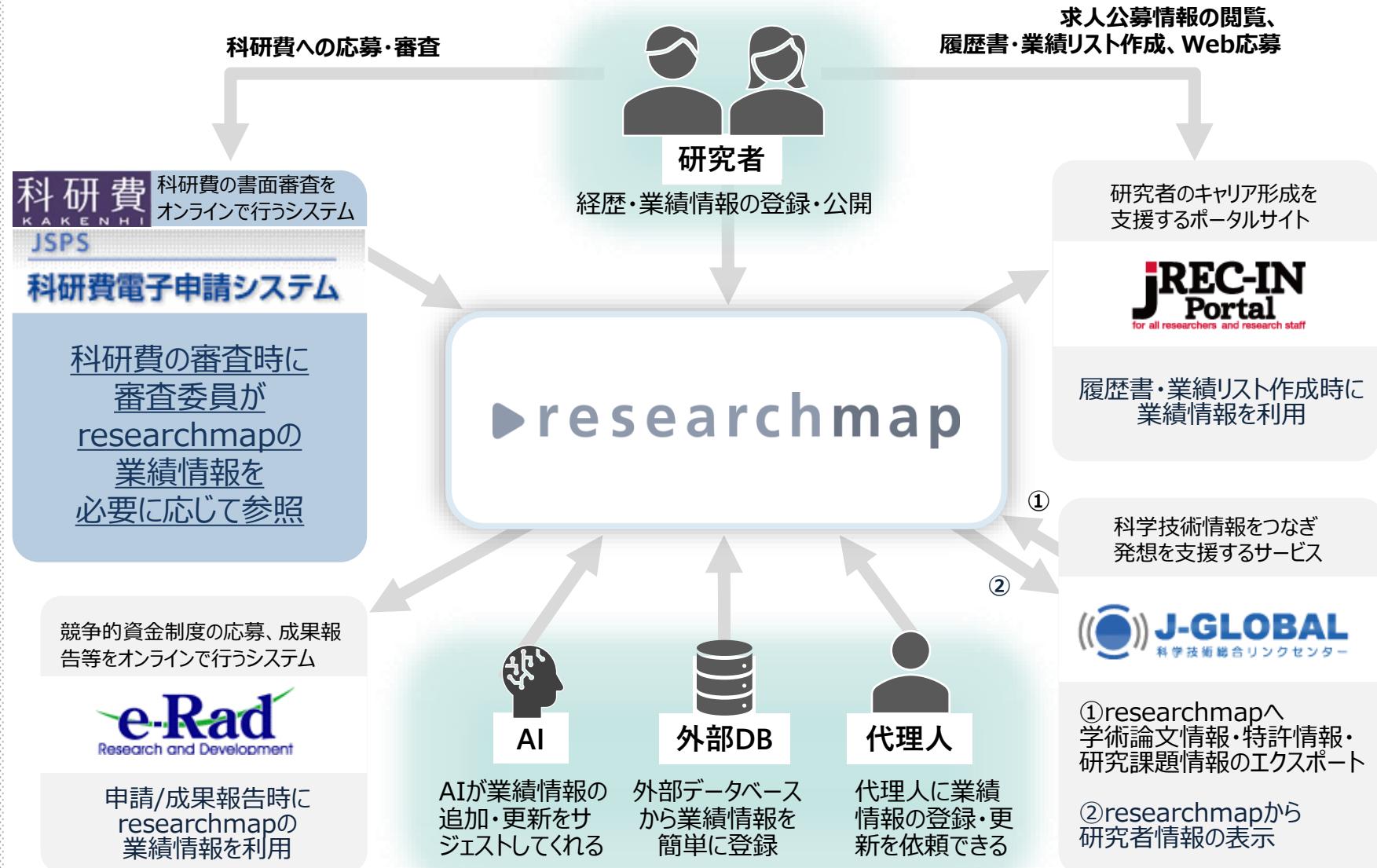
- 研究者情報をresearchmapから自機関に取り込み、研究者総覧を整備



- 大学ホームページからresearchmapへリンク



研究者自身におけるresearchmapの活用



researchmapの新規登録方法

- 方法1 研究者自身が直接、researchmapに登録を行う
- 方法2 機関担当者が登録を行う



研究者自身による新規登録 1-1

- e-Radの研究者番号を持っている場合
⇒TOPページの 新規登録 からアカウント登録



アカウント登録

① アカウント登録の受付 > ② 入力内容の確認 > ③ 登録完了

この画面からアカウント登録をするには、e-Rad研究者番号（旧科研費研究者番号）が必要です。研究者番号をお持ちでない場合は、[新規登録依頼](#)に必要事項を明記ください。
下記項目を入力して[次へ]ボタンを押してください。

研究者番号 *
 公開 研究者のみに公開 非公開
非公開に設定しても、所属機関の事務担当者は閲覧できます。予めご了承ください。

氏名* <input type="text"/>	姓(日本語) <input type="text"/>	名(日本語) <input type="text"/>
姓(英語) <input type="text"/>	名(英語) <input type="text"/>	
氏名(カナ) <input type="text"/>	姓 <input type="text"/>	名 <input type="text"/>

研究者番号の入力を誤ると、科研費審査委員が登録情報を参照する際、他者の登録情報が表示されることになります。十分ご注意ください。

詳しくは、動画マニュアル「アカウントを登録する方法1」をご視聴ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=1jtUwsOv9ds>



研究者自身による新規登録 1-2

- 登録はアカウント登録画面で行う。
- 登録時の必須項目は下記のとおり。

● 必須項目

- ・研究者番号
- ・氏名
- ・所属機関名
- ・所属区分（選択式）
- ・職階（選択式）
- ・ログインID（各自で設定）
- ・パスワード（各自で設定）
- ・eメールアドレス
- ・性別
- ・生年月日
- ・パーマリンク
非公開、公開、研究者のみ公開を選択可能な項目あり

● 任意項目

- ・部署名、職名、称号

▶researchmap

日本語 | English 新規登録 ログイン

アカウント登録

① アカウント登録の受付 > ② 入力内容の確認 > ③ 登録完了

この画面からアカウント登録をするには、e-Rad研究者番号（旧科研費研究者番号）が必要です。研究者番号をお持ちでない場合は、[新規登録依頼](#)に必要事項を明記の上、お申込みください。
下記項目を入力して[次へ]ボタンを押してください。

研究者番号 ? *

公開 研究者のみに公開 非公開

非公開に設定しても、所属機関の事務担当者は閲覧できます。予めご了承ください。

氏名*	姓(日本語)	名(日本語)
姓(英語)	名(英語)	

氏名(カナ) 姓 名

公開 研究者のみに公開 非公開

主たる所属*

部署

公開 研究者のみに公開 非公開

職名 教授、准教授、助教、特任研究員等の正式な職階を入力して下さい。

称号 正式な職階以外に機関から付与された称号や職名（名誉教授、Distinguished Professor、特任教授、学長補佐、センター長等）を入力して下さい。

登録にかかる時間は、
約 5 分
登録後の編集も
可能

研究者自身による新規登録 2

- e-Radの研究者番号を持っておらず、自分で新規登録する場合

⇒TOPページ 新規登録 →

アカウント登録画面 新規登録依頼 →新規登録



アカウント登録

① アカウント登録の受付 > ② 入力内容の確認 > ③ 登録完了

この画面からアカウント登録をするには、e-Rad研究者番号（旧科研費研究者番号）が必要です。研究者番号をお持ちください。
下記項目を入力して次へボタンを押してください。

新規登録依頼

研究者番号 ※必須

公開 研究者のみに公開 非公開

非公開に設定しても、所属機関の事務担当者は閲覧できます。予めご了承ください。



新規登録依頼

お名前・

メールアドレス・
携帯メール以外のメールアドレスをお書きください。

確認のため、再度入力してください。

所属・
正式名称をお書きください。大学院生の場合には所属学年および研究室もお書きください。非常勤等の場合はその旨お書きください。

職名・
一つ選択してください。

論文または書籍・
○研究者であることを確認するため、主要な論文（または書籍）の書誌事項（タイトル名、構成、発行年、著者ページ等）、および、DOIまたはURLをお書きください。○フォームに記載した氏名と論文発表時の氏名に相違がある場合は、コメント欄に発表時の氏名をお書きください。

郵便番号・
海外在住の方は、居住地の郵便番号を入力してください。

コメント



詳しくは、動画マニュアル「アカウントを登録する方法 2」をご視聴ください。
<https://www.youtube.com/watch?v=WpIyyYJnr40>

研究者自身による新規登録 3

- e-Radの研究者番号を持っておらず、登録済みの研究者に招待してもらう場合
⇒TOPページの **研究者をさがす** より、登録済みの研究者をさがして
招待を依頼し、招待を受けて新規登録



The top screenshot shows the researchmap homepage. A red box highlights the '研究者をさがす' button in the top navigation bar. The main banner features the letters 'RM' made of books. Below the banner, there's a search bar for 'Press releases to search' and filters for 'Access count' and 'Date'. The bottom screenshot shows the 'Search for researchers' page. It has a search bar for 'Researcher name, affiliation, department, position' and a 'Search' button. At the bottom, it includes the copyright notice '© 2017 researchmap', a link to 'Terms of Use', and the JST logo.

詳しくは、**動画マニュアル「アカウントを登録する方法 3」**をご観聽ください。
<https://www.youtube.com/watch?v=1skLp0dCkD4>

研究者自身による新規登録時の留意点

- 以前もしくは現在の所属機関が、researchmapすでにご自身のアカウントを作成していることがあります。
- 研究者をさがす からご自身の名前で検索を行い、
登録がないことを確認してから新規登録を行ってください。



ご自身のアカウントが複数存在していた場合は、
アカウントの削除もしくは統合をお願いします。
科研費電子申請システムとの連携が機能しない場合があります。

詳細は以下の利用者マニュアルをご覧ください
●重複アカウントを統合する
[https://guide.researchmap.jp/index.php/Researchmap利用者マニュアル/研究者用/
その他操作/重複アカウントを統合する](https://guide.researchmap.jp/index.php/Researchmap利用者マニュアル/研究者用/その他操作/重複アカウントを統合する)

機関担当者による新規登録

- データ交換担当者IDを利用して、自機関の研究者を新規登録することができます。

研究者番号は必須ではありません

- データ交換担当者IDの利用には、JSTに対して**利用申請書【機関用ID】**を提出いただく必要があります。

- 登録する研究者の同意を得た上でご利用ください。

お知らせ	(データ交換)					更新日: 2014-08-27	
会員管理	所属:	国立研究開発法人科学技術振興機構 管理			登録者:	更新日: 2014-08-27	
研究者・業績・代理人インポート	部署名:	コクリツケンキュウカイハジロウジンカガクヒュッシンコウ			登録者:	更新日: 2014-08-27	
研究者・業績・代理人インポート	研究者情報、代理人情報のインポート結果一覧です。整合性チェックまたはインポート完了から1ヶ月以上経過したファイルは削除され、履歴のみ参照可能となります。また、状態が「処理待ち」のものは、順次処理を開始しますので、しばらくお待ちください。					更新日: 2014-08-27	
ID連携管理	登録者:	インポートファイル(rm_webapi_20200727-80.zip)のインポートが終了しました。 こちらよりインポート結果を確認できます。					
各種設定	登録者:	 					
ファイル名	状態	実行結果確認	登録日時	(予想)完了日時	操作	操作	
rm_webapi_20200727-80.zip	完了		④ インポート結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-79.zip	エラー		① チェック結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-78.zip	完了		③ インポート結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-77.zip	完了		③ インポート結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-76.zip	完了		③ インポート結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-75.zip	完了		③ インポート結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-74.zip	完了		③ インポート結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-72.zip	完了		③ インポート結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-73.zip	完了		③ インポート結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-71.zip	完了		③ インポート結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-70.zip	完了		③ インポート結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-69.zip	完了		③ インポート結果確認	07/27	07/27		
rm_webapi_20200727-67.zip	完了		③ インポート結果確認	07/27	07/27		

詳細は以下のページをご覧ください

- ## ● データ連携

https://researchmap.jp/public/organ/data_linkage

- ## ● 申請書類

<https://researchmap.jp/public/other-document/application>

研究者番号の確認・追加方法

科研費電子申請システムからの参照には
researchmapへ研究者番号の登録が必要です

- マイポータル中央 基本情報 右の 編集 から
基本項目編集画面に入る。
- 「研究者番号、ORCID ID等の ID項目」タブ内
の「研究者番号」を確認・入力し、決定 を
押下する。




研究者番号  未登録

ORCID ID 公開 研究者のみに公開 非公開

ORCID ID連携する 

研究者ID 公開 研究者のみに公開 非公開

J.Global ID 公開 研究者のみに公開 非公開

Google Analytics ID
(非公開)
Google AnalyticsのウェブプロパティIDを入力して下さい。
ウェブプロパティIDはUA-XXXXX-YYの形式で表されているIDのことです。

決定 キャンセル

研究者番号の登録がないと、審査時に科研費電子申請システムから
researchmap登録情報を参照することができません。
※参照に当たっては、研究者番号の公開、非公開は問いません。

研究者番号の登録確認について

以下のいずれかの方法で新規登録された場合、研究者番号が登録されていない場合があります。

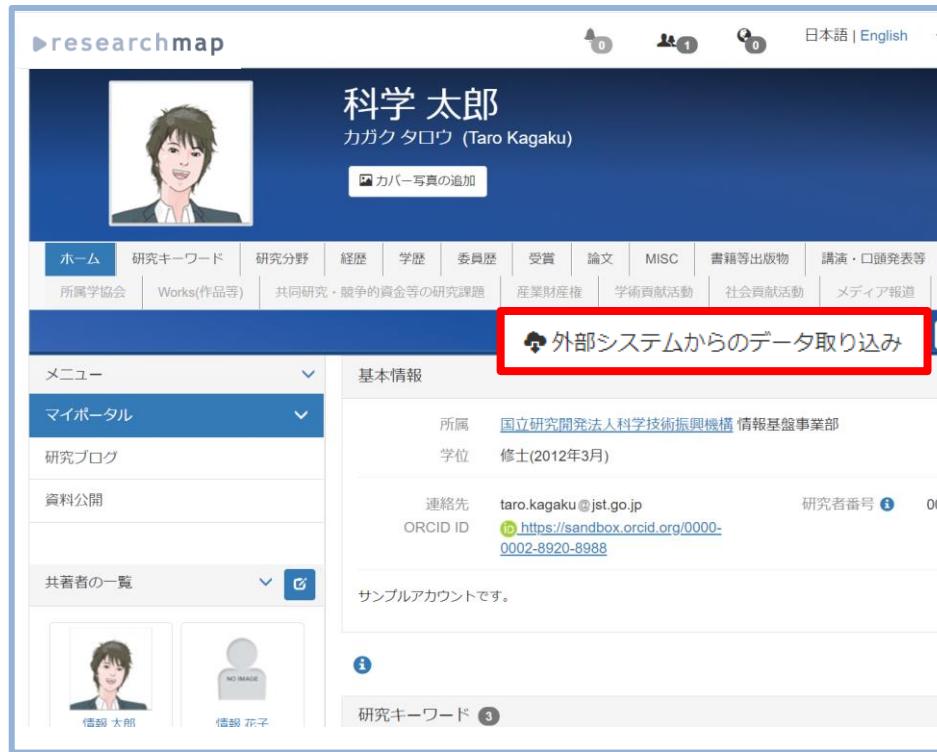
○研究者番号が登録されていない代表的なケース

- ・研究者自身が新規登録依頼フォームより新規登録
- ・研究者自身が登録済みの研究者から招待を受けて新規登録
- ・機関担当者による登録

上記の方法で新規登録された方は、ご自身のマイポータルにログインして、研究者番号が登録されていることを確認してください。

外部データベースからの業績情報の取り込み 1

業績情報を登録する際、外部データベースから情報を取り込むことができます。



The screenshot shows the researchmap user interface. On the left, there's a sidebar with links like 'メニュー', 'マイポータル', '研究ブログ', '資料公開', and '共著者の一覧'. The main area displays a profile for '科学 太郎' (Taro Kagaku). A red box highlights the '外部システムからのデータ取り込み' (Import from external system) button in the top navigation bar. To the right, a large blue arrow points from the platform interface to a separate window titled '論文・Miscの取り込み' (Import of papers and miscellany). This window lists various data sources: DBLP, PubMed, ORCID, Web of Science, CiNii Research, arXiv, Scopus, 医中誌Web, and J-GLOBAL 文献情報.

論文・Miscの取り込み

- DBLP
- PubMed
- ORCID
- Web of Science
- CiNii Research
- arXiv
- Scopus
- 医中誌Web
- J-GLOBAL 文献情報

書籍の取り込み

- CiNii Books

共同研究・競争的資金等の研究課題の取り込み

- 科研費取得状況

産業財産権の取り込み

- J-GLOBAL 特許情報



詳しくは、動画マニュアル「業績を登録する方法1」をご観聽ください。
<https://www.youtube.com/watch?v=56Fk5Dg24JI>

外部データベースからの業績情報の取り込み 2

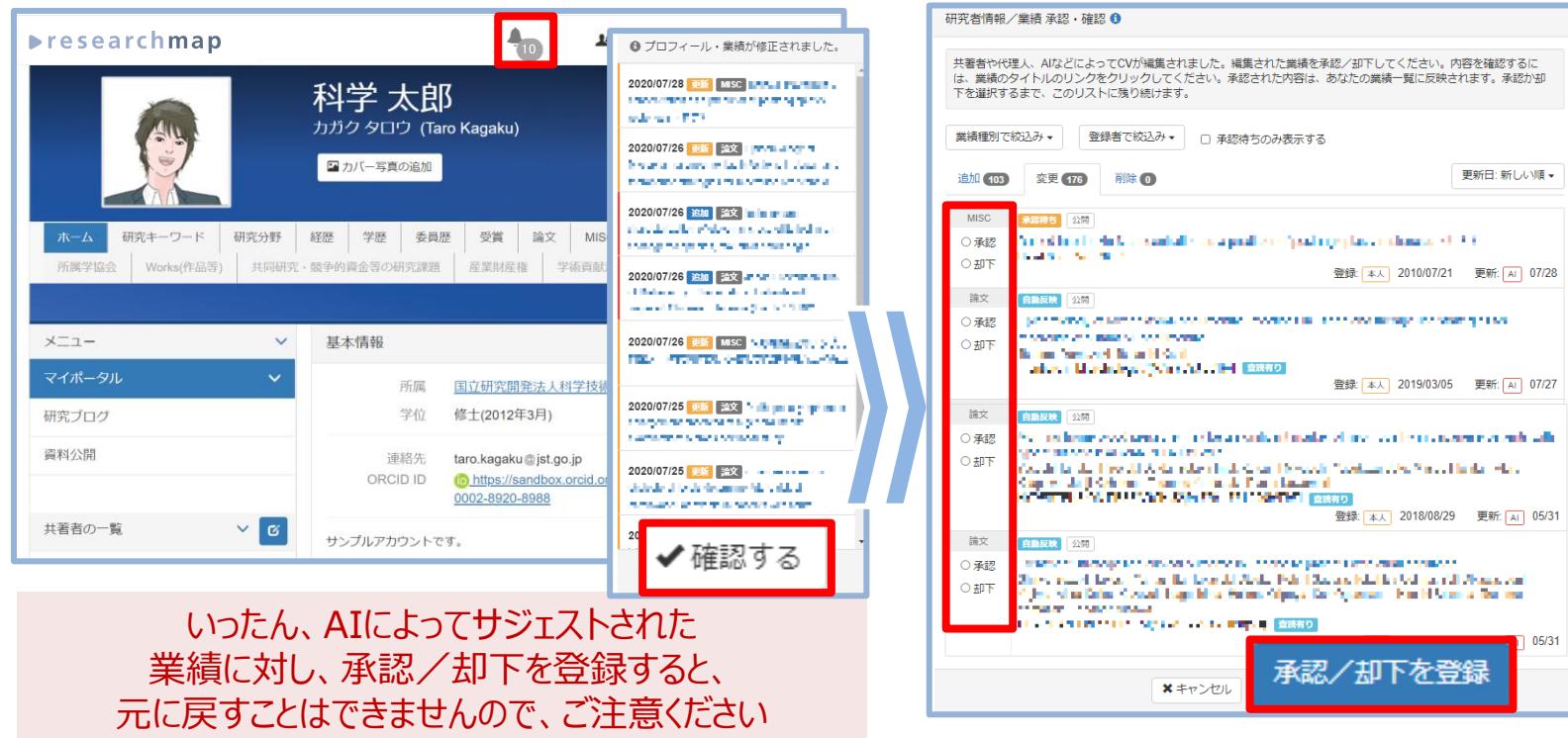
以下の外部データベースから、情報を取り込むことができます。

#	データベース名	取り込める情報	researchmapの業績項目
1	arXiv	学術論文情報	論文、MISC
2	CiNii Research	学術論文情報	論文、MISC
	CiNii Books	日本の大学図書館収蔵書籍情報	書籍等出版物
3	DBLP	情報処理分野の大学論文情報	論文、MISC
4	J-GLOBAL	J-GLOBALに登録した業績情報	論文、MISC、産業財産権、共同研究・競争的資金等の研究課題
5	KAKEN	科研費取得情報	共同研究・競争的資金等の研究課題
6	ORCID	学術論文情報	論文、MISC
7	PubMed	医学・バイオ系学術論文情報	論文、MISC
8	Scopus	学術論文情報	論文、MISC
9	Web of Science	学術論文情報	論文、MISC
10	医中誌Web	医・歯・薬・看護学系学術論文情報	論文、MISC

AIによる業績のサジェスト・自動更新

令和2年2月より、AIが業績を自動で推薦したり、登録業績情報を補完したりする事が可能になりました。

サジェストされた業績がご自身のものであれば **承認**、異なる場合には **却下** を選択し、公開情報に反映してください。



The screenshot illustrates the AI-driven performance suggestion and automatic update feature on the researchmap platform. On the left, a user profile for "科学 大郎" (Kagaku Taro) is shown, featuring a portrait and a notification bell icon with the number 10. A list of suggested publications is displayed, with one entry highlighted and a red box around the "確認する" (Confirm) button. On the right, a detailed view of the publication list shows individual entries with "承認" (Approval) and "却下" (Rejection) radio buttons. A large red box highlights the "承認／却下を登録" (Register Approval/Rejection) button at the bottom of the list.

いたん、AIによってサジェストされた
業績に対し、承認／却下を登録すると、
元に戻すことはできませんので、ご注意ください

詳しくは、動画マニュアル「AIサジェストの承認／却下方法」をご視聴ください。
<https://www.youtube.com/watch?v=IWADXvYg6Fk>

登録情報のバックアップ法 1

マイポータルホーム エクスポート →
研究者・業績・代理人工エクスポート画面 エクスポート → (p.21へ続く)



科学 太郎
カガク タロウ (Taro Kagaku)
更新日: 05/06

エクスポート

メニュー
マイポータル
研究プログ
資料公開
共著者の一覧

所属: 国立研究開発法人科学技術振興機構 情報基盤事業部
学位: 修士(2012年3月)
連絡先: taro.kagaku@jst.go.jp
ORCID ID: https://sandbox.orcid.org/0000-0002-8920-8988
研究者番号: 00938277

サンプルアカウントです。



科学 太郎
カガク タロウ (Taro Kagaku)
研究者・業績エクスポート
更新日: 04/27

研究者情報、代理人情報のエクスポート結果一覧です。エクスポート完了日時から1ヶ月以上経過したファイルは削除され、履歴のみ参照可能となります。また、状態が「処理待ち」のものは、順次処理を開始しますので、しばらくお待ちください。

更新 エクスポート

エクスポートされたファイルがありません。

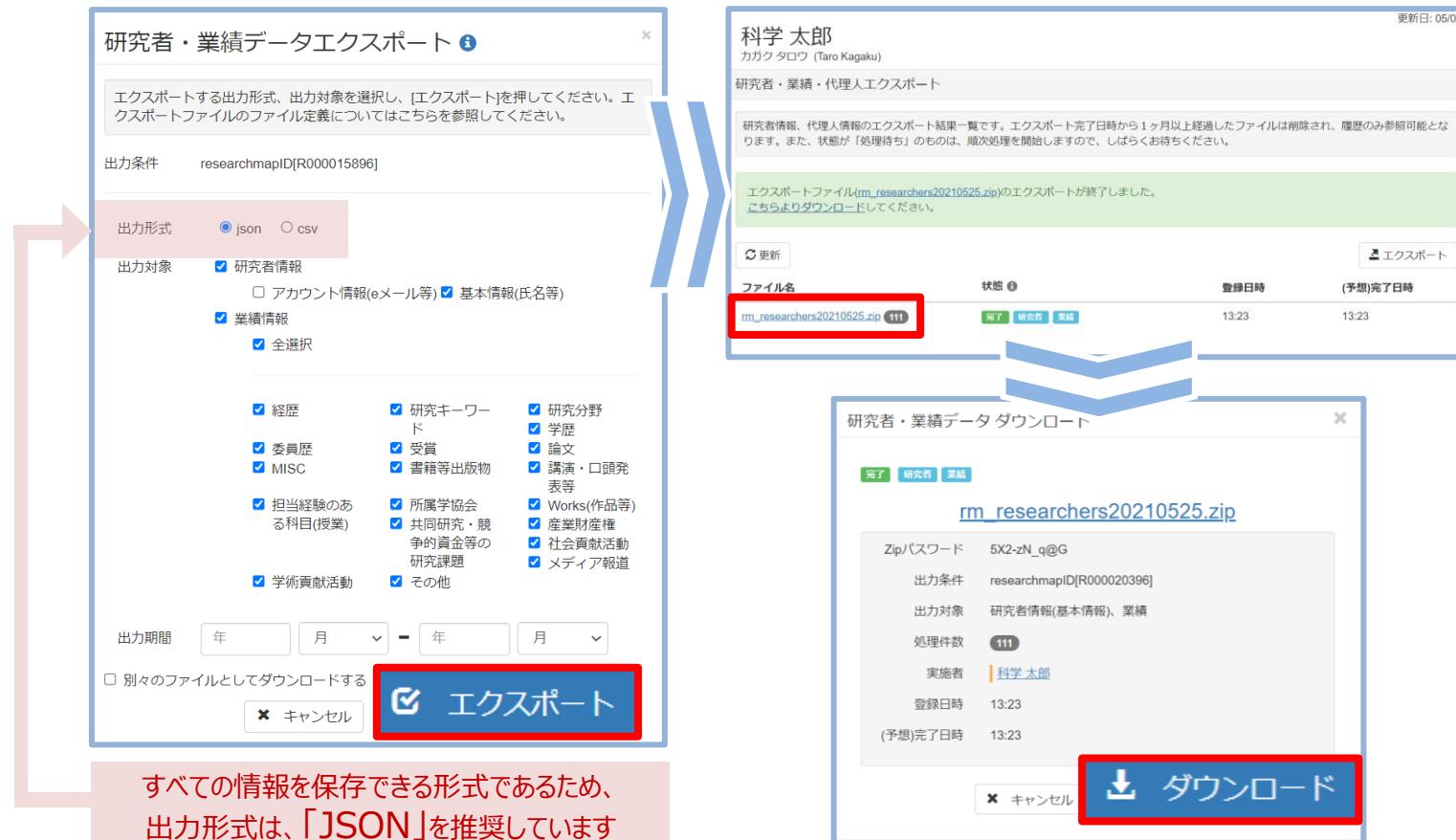
researchmapでは、
**定期的な
登録情報の
バックアップ**を
推奨しています。



詳しくは、動画マニュアル「業績をエクスポートする方法」をご視聴ください。
<https://www.youtube.com/watch?v=LK0HwLm0NpA>

登録情報のバックアップ法 2

研究者・業績データエクスポート画面にて、各種設定後、**エクスポート**→
研究者・業績・代理人工エクスポート画面にて、表示されたファイル名をクリック→
研究者・業績データダウンロード画面にて、**ダウンロード**



The screenshot illustrates the three-step process for backing up research and publication data:

- 研究者・業績データエクスポート** (Researcher and Publication Data Export) screen:
 - Output format: JSON (selected) or CSV.
 - Output target: Researcher information (selected), including account information (e-mail, etc.) and basic information (name, etc.).
 - Publication information (selected), including research experience, research fields, and research topics.
 - Output period: Year, Month - Year, Month.
 - Checkboxes for "Export to a separate file" and "Cancel".
 - Export** button (highlighted with a red box).
- 科学 太郎** (Taro Kagaku) 研究者・業績・代理人工エクスポート (Researcher, Publication, and Agent Export) screen:
 - Information about the export completion: "rm_researchers20210525.zip" has been exported.
 - rm_researchers20210525.zip** (highlighted with a red box) link.
 - Buttons: Update, Export (disabled), and Download (disabled).
- 研究者・業績データ ダウンロード** (Researcher and Publication Data Download) screen:
 - File information: Zip/Password: 5X2-zN_q@G, Output condition: researchmapID[R000020396], Output target: Researcher information (basic information, publication), Processing count: 111, Implementer: 科学 太郎 (Taro Kagaku), Registration date: 13:23, (Expected) completion date: 13:23.
 - Download** button (highlighted with a red box).

すべての情報を保存できる形式であるため、出力形式は、「JSON」を推奨しています

よくある質問

Q. 複数のアカウントを所持していますが、デメリットはありますか。

A. 科研費電子申請システムとの連携が機能しない場合があります。
アカウントを複数所持している方は、削除または統合をお願いいたします。

Q. 新規登録しようとしたら「既に登録されています」とメッセージが出ました。

A. 研究者検索から、既登録情報がないか、確認してください。

Q. 新規登録・更新したのに「研究者をさがす」でヒットしません。

A. 新規登録情報や更新した情報は、検索できるようになるまで最大1日ほどかかります。

下記の「よくある質問（FAQ）」もあわせてご覧ください

<https://researchmap.jp/public/FAQ-1>

ログインができない（ログインID/パスワードがわからない）場合

- 登録したメールアドレスがわかっている場合

→ログイン画面「パスワードがわからぬ方はこちら」から**パスワードの再登録**



ログイン

ログインID*
ログインIDを入力してください。

パスワード*
パスワードを入力してください。

ログイン

パスワードがわからぬ方はこちら

▶researchmap

パスワード再発行

① パスワード再発行 > ② 認証キー確認 > ③ 新しいパスワードの登録

登録に使用したメールアドレスを入力し、[次へ]ボタンをクリックしてください。
パスワード取得用のリンクが記載されたメールが登録メールアドレス宛に送られます。

Eメール*

× キャンセル 次へ >

再発行出来ない場合は、サービス支障センターにお問い合わせください。

- メールアドレスが不明、もしくは利用できない場合

→メニュー「サポート」→「お問い合わせ」から**お問い合わせフォーム**にて



researchmap

トップ 研究者をさがす お知らせ 利用者の方へ サポート researchmapについて

ようこそ

RM

業績管理を

研究者／研究機関のプレスリリース

全ての大分類 ライフサイエンス 情報通信 環境・電子 ナノテク・材料 エネルギー

プロジェクト 人文学・社会 自然科学一般 その他

▼フィルター

キラル光電子分光における分子の
旋光度の影響を解明

AI（人工知能）を使って
脳と脳脊髄液を正確に
分離し、脳の老化的による環境変化を
検出する新規方法を開発

2023/04/27 — 研究成果

サポート

利用者マニュアル
動画マニュアル
クイックガイド
お問い合わせ
よくある質問 (FAQ)
利用規約・ポリシー

お問い合わせ

お問い合わせフォーム

ねこを押してください。

次へ >

メールアドレスの再登録について

情報登録時の注意事項

- researchmapで登録する研究者番号は、非公開設定でもよいのか。
⇒研究者番号は非公開でもかまいません。researchmapに登録されて
いれば科研費電子申請システムから参照することができます。
- 登録業績情報を非公開設定にしていても、科研費の審査で参照できるのか。
⇒非公開設定になっている業績は参照することはできませんので、
参照を希望する業績は公開設定にしてください。
- 科研費応募締め切りまでにresearchmapを更新すればよいのか。
⇒researchmapとしては、更新の期限は設けておりません。

研究者番号の入力を誤ると、科研費審査委員が登録情報を
参照する際、他者の登録情報が表示されることになります。
十分ご注意ください。

▶researchmapへのアクセス

- トップページ

<https://researchmap.jp/>

- 動画マニュアル

<https://researchmap.jp/public/inquiry/video>

- クイックガイド

<https://researchmap.jp/public/inquiry/quickguide>

- パンフレット

https://researchmap.jp/outline/rr_manual/rmapV2_pamph.pdf



お問い合わせ

JSTサービス支援センター
Webお問い合わせフォーム

<https://researchmap.jp/public/inquiry/inquiry/>

JSTプレプリントサーバのご紹介



2023年7月
情報基盤事業部



科学技術振興機構

2022年3月より運用

日本発の
プレプリントサーバ

Jxiv
[ジェイカイブ]



プレプリント（査読前論文）にDOIを付与、オープンアクセスで公開

- ・ 対象分野：全て（学際分野含む）
- ・ 言語：日本語、英語
- ・ 投稿：researchmapまたはORCIDのIDを所持する研究者
- ・ 閲覧：誰でも、無料（アカウント不要）

日本のプレプリントサーバの必要性

・分野別プレプリントサーバ

物理学: arXiv 社会科学: SSRN

生命科学: bioRxiv 化学: ChemRxiv 医学: medRxiv

・地域別プレプリントサーバ

中国: ChinaXiv ブラジルアルゼンチンなど: SciELO Preprints

インドネシア: RINarxiv アフリカ: AfricArxiv インドなど

既にプレプリントサーバは存在する。
でも...

日本語で投稿できるプレプリントサーバがあれば…

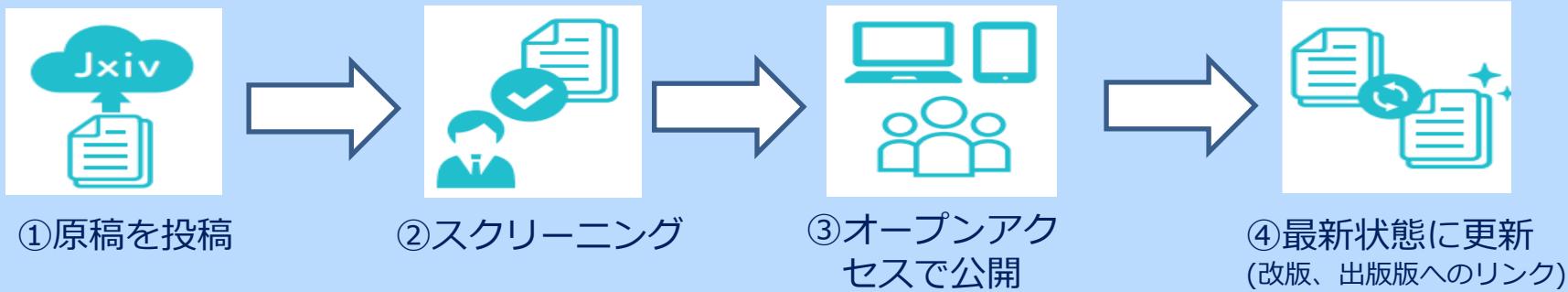
国や地域に特有の研究に関する発表の場が必要



海外でも確立されていない分野(学際分野など)
の研究を早く発表したいが…

日本発のプレプリントサーバ Jxiv(ジェイカイブ)

投稿から公開までの流れ



効果

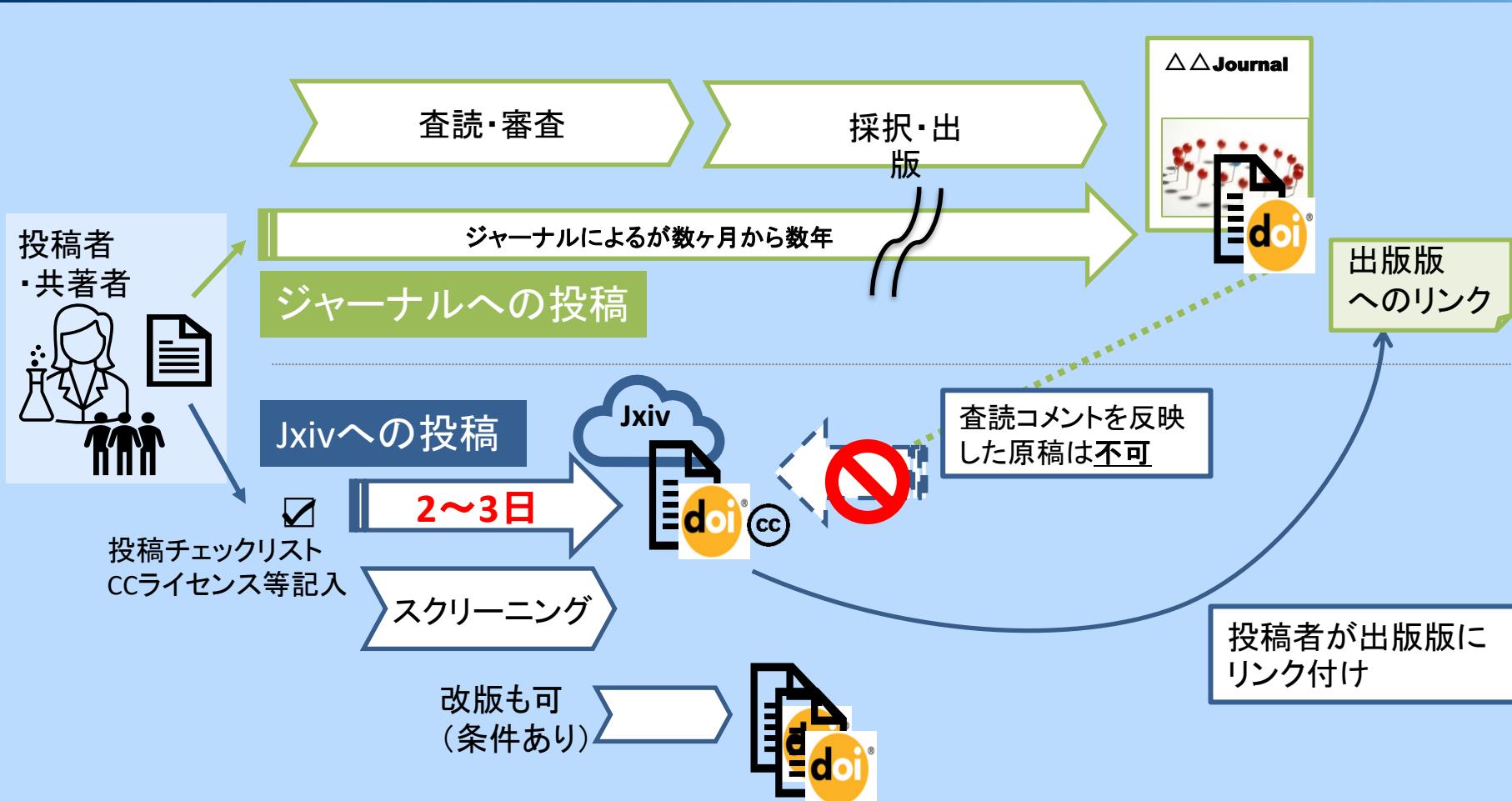
- ・ ジャーナルに投稿され査読を経て出版されるのに先立ち、研究成果を公表できる。
- ・ 迅速な成果公開により研究のサイクル加速、研究コミュニティの活性化が期待される。
- ・ 緊急を要する課題については、査読を待たずにプレプリントで議論が進められる。
- ・ 研究成果のオープンアクセス公開が可能。
- ・ Google Scholarと連携しており、広く読まれる。

URL

<https://jxiv.jst.go.jp/>

投稿

Jxiv(ジェイカイブ)



Jxivを閲覧する

Jxiv(ジェイカイブ)

The diagram illustrates the Jxiv platform interface, showing two main views: a Japanese version on the left and an English version on the right.

Left Side (Japanese View):

- Header:** Jxiv, 全てのプレプリントから探す, 分野から探す, 利用規約, 指稿ガイドライン, マニュアル, Jxivについて, お知らせ, 登録, ログイン.
- Breadcrumbs:** ホーム / 情報科学.
- Preprint Details:** 坂田, 緑香, 統計数理研究所・数理・推論研究系, DOI: https://doi.org/10.51094/jxiv_50, 2022-04-15 19:50:00 UTC, 2022-04-19 06:07:44 UTC, Group Testing, 研究分野: 情報科学, Copyright (c) 2022 坂田, 緑香, Creative Commons Attribution-NonCommercial-NoDerivatives 4.0 International License.
- Language Selection:** 言語 (日本語, English).
- Abstract:** Group testing is a method of reducing the number of tests by mixing multiple patient specimens. In this paper, we consider a problem setting in which Bayesian inference is used to identify patient states from mixed specimens. We describe methods to evaluate the marginal posterior probabilities using the message passing algorithm, and to determine the cutoff value by introducing a risk function. We show that by choosing the cutoff value appropriately, false positives and false negatives of the original test can be corrected with a small number of tests when the prevalence is low.
- Downloads:** PDF (日本語), DOI: https://doi.org/10.51094/jxiv_50.
- Keywords:** Group Testing, Message Passing.
- Abstract:** Group testing is a method of reducing the number of tests by mixing multiple patient specimens. In this paper, we consider a problem setting in which Bayesian inference is used to identify patient states from mixed specimens. We describe methods to evaluate the marginal posterior probabilities using the message passing algorithm, and to determine the cutoff value by introducing a risk function. We show that by choosing the cutoff value appropriately, false positives and false negatives of the original test can be corrected with a small number of tests when the prevalence is low.
- Downloads:** PDF (日本語), DOI: https://doi.org/10.51094/jxiv_50.

Right Side (English View):

- Header:** Archives, Areas of Knowledge, Terms of Service, Submission Guidelines, Manuals, About, Announcements.
- Breadcrumbs:** Home / Information Sciences.
- Preprint Details:** Ayaka Sakata, Department of Statistical Inference & Mathematics, The Institute of Statistical Mathematics, DOI: https://doi.org/10.51094/jxiv_50, Submitted: 2022-04-15 19:50:00 UTC, Published: 2022-04-19 06:07:44 UTC, Section: Information Sciences, License: CC-BY-NC-ND, Copyright (c) 2022 Ayaka Sakata.
- Abstract:** Group testing is a method of reducing the number of tests by mixing multiple patient specimens. In this paper, we consider a problem setting in which Bayesian inference is used to identify patient states from mixed specimens. We describe methods to evaluate the marginal posterior probabilities using the message passing algorithm, and to determine the cutoff value by introducing a risk function. We show that by choosing the cutoff value appropriately, false positives and false negatives of the original test can be corrected with a small number of tests when the prevalence is low.
- Downloads:** PDF (日本語), DOI: https://doi.org/10.51094/jxiv_50.

Central Features:

- A central purple box contains a large PDF icon.
- An orange box labeled "English" is positioned above the central PDF icon.
- A purple arrow points from the English language selection area on the left to the central PDF icon.
- A red arrow points from the English text on the right to the central PDF icon.
- A purple arrow points from the central PDF icon to a red PDF icon with a red border.

この画面は2023年6月時点の画面であり、実際とは多少異なる可能性があります。

(閲覧マニュアル)https://jxiv.jst.go.jp/jxiv_docs/ja/Jxiv_manual_browsing_ja.pdf

- ・論文の体裁をなしているもの
原著論文、レビュー論文(サーベイ論文)、解説論文など
- ・分野担当者によるスクリーニングを経て公開

- ・日本語論文を公開できます！
- ・英語論文も歓迎します！
- ・様々な分野の研究者に読まれる可能性があります。

※投稿先のジャーナルがプレプリント公開済み論文を受け付けるかの確認が必要です。

以下の論文は公開できません。

- ・投稿規約の要件を満たさないもの
- ・法的問題、倫理的問題、剽窃を含むもの
- ・サイエンスと言いたいもの、論文体裁をなしていないもの、宣伝広告等
(JSTの判断により、公開されないことがあります)

投稿をお待ちしております

JSTプレプリントサーバ Jxivへの投稿を ご検討願います。

ご所属の学会や周囲のコミュニティにJSTのプレプリントサーバを紹介したい場合はこちらのフライヤーを頒布・ご利用いただけます。

宣伝用フライヤー（PDF）：

<https://www.jstage.jst.go.jp/static/files/ja/Jxiv-flyer.pdf>

ご質問、ご意見、コメントなどは、以下宛先にお寄せください。

preprint@jst.go.jp

Jxiv